



NPO法人 緑・ふれあいの家 広報

緑地域活動協議会 平成 25 年度第 1 号

NPO 法人緑・ふれあいの家
(緑地域活動協議会)
代表者 久木 勝三
広報委員会
大阪市鶴見区緑 3-3-3
電話/FAX (06) 6915-6333

新年の方針

久木勝三

強い日差しと共に、季節は、一気に春夏を迎えております。

昨年には、私達の地域も緑地域活動協議会としてNPO法人緑・ふれあいの家と、大きく進化発展致しました。会員の皆様各位の、暖かいご協力の賜物と感謝致しております。

本年は、活動の初年度となり、法人としての事業化の推進と、地域福祉の充実など、高齢化対策も踏まえて、新年度の事業計画と事業予算の編成を実施したところであり、(別段に掲載) あります。その上で、計画の根幹とするものは、継続性を持った福祉事業であり、又、皆様の目に見える、しかも実感できる形での新規事業であります。他方、地域内においては従来どおり、防災対策や安心・安全な施策など当然重要な事業となります。

この様な多くの活動を通じて、将来的にも、ずっと「住みたい・住みよい」まちづくりを実践してまいります。

先頭を走る勇気

鶴見区長

都倉尚吾

『NPO法人緑・ふれあいの家』いよいよその活動が本格的に始まり、はじめ、みどり地域のみならず、皆さんの力強い意思と実行力、そしてなによりも地域愛に、心より尊敬の念を抱きます。

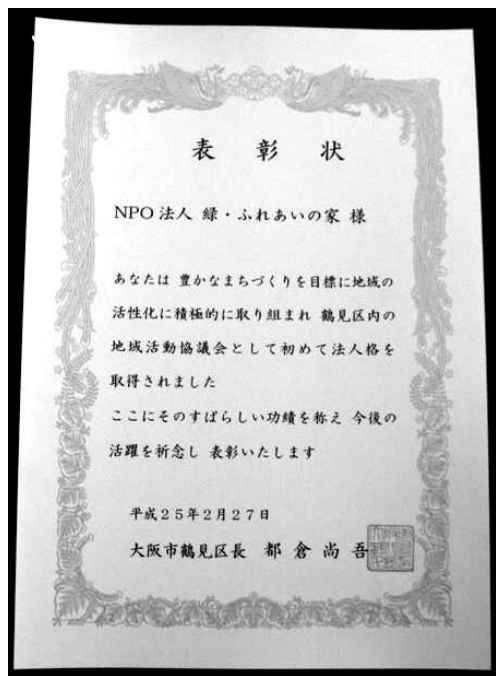
地域は、家族の次の重要な社会的単位です。地域という社会の単位が集まり、市区町や都道府県・国・世界と繋がっていきますが、地域に活力がある事が地域に住まわれる家族にも、そしてひいては世界にも活力をもたらすための必要條件であります。

さ、私も100%賛同します。

まずまず充実されるようとしておられる、ふれあい喫茶に食事サービス、学校を舞台に繰り広げられる様々な活動、まさに地域の活力への核となるところだと思っております。

また、緑地域は、鶴見区の宝である鶴見緑地の最前線に位置します。区の最重要課題である、鶴見緑地の活性化にも、おおいに力になっていただけるものと期待しております。

大阪市の先陣を切って地域活動のNPO法人を立ち上げられ、その活動を力強く開始された事を、本当にうれしく思います。



鶴見区内初の法人格取得で
区長から表彰状を頂きました



高齢者食事サービスの
会場での受賞の様子

先陣をきる これには「先頭を走る勇気」が必要です。霧で先が見えない・あとのことが心配になるのが普通です。しかしその先には、必ずや地域の活性化と人々の幸せ度上昇が見えてくることでしょう。区役所も一丸となってサポートしていきます。

緑食事サービス事業案内

- 実施日時 平成 25 年 5 月 2 日 (木) より毎週木曜日に実施
- 実施場所 緑ふれあいの家、もしくは緑福社会館 2 階 (参加人数により場所の変更あり)
- 参加対象者 緑地域在住の満 65 歳以上の方
- 個人負担金 金 400 円
- 配達希望者 金 400 円にプラス金 100 円

※参加には事前申込が必要です。

負担金は申込時にお支払い下さい。
町会の回覧板でもご案内しています。
お問い合わせは下記まで

NPO 法人緑・ふれあいの家
(緑地域活動協議会)
大阪市鶴見区緑 3-3-3
電話/FAX 6915-6333



3 月 31 日 (日) に開催された
第 1 回みどりふれあい市は
大盛況に終了しました。



平成25年度事業計画(案)・予算(案)

事業計画(案)	事業内容	予算(案)
① 高齢者食事サービス	高齢者福祉対策事業で見守りも兼ねて実施する	¥552,000
② 宅配等の関連事業	高齢者の食事サービスに伴い歩行等が困難な方々を対象に宅配事業を展開する	¥12,000
③ 青色防犯パトロール事業	地域防犯パトロールを実施することにより、子どもや地域の安全を図る	¥168,000
④ 日曜喫茶事業	地域の各団体や個人との交流活動を目的に実施する	¥64,800
⑤ いきいき教室事業	地域の高齢者スキル活用と指導員を通じて、子ども達との交流を図る	¥4,500,000
⑥ 託児所開設事業	時間外の子ども預かり活動を展開する	¥5,000
⑦ みどりのふれあい市	野菜・果物・海産物など産地との交流と食の安心・安全事業を展開する	¥1,764,000
⑧ 新規事業の開発他	新たな事業や受託事業などの企画を図る	¥80,000
⑨ 緑桜まつりイベント事業	地域交流事業	¥580,000
⑩ 緑納涼盆踊りイベント事業	地域交流事業	¥2,680,000
⑪ 各部活動助成事業	各種団体の活動を助成する	¥3,200,000
⑫ 緑・いどばたクラブ	地域の意見の集約と地域交流を図る	¥351,000
⑬ 緑大運動会イベント事業	健康増進と地域交流を図る	¥640,000
⑭ 地域福祉文化部会	NPOの部会活動として新年互礼会・成人式子育てサロン・敬老会等を実施する	¥1,539,650
⑮ 体育青少年育成部会	NPOの部会活動としてスポーツなどを通じて青少年の健全育成を図る	¥48,000
⑯ 地域防犯・環境・美化部会	NPOの部会活動として美化運動や防犯パトロールを行う	¥48,000
⑰ 災害時要援護者支援事業	NPOの部会活動として災害時支援活動を行う	¥56,000
⑱ 地域災害対策部会	NPOの部会活動として大規模防災訓練を行う	¥50,000
⑲ 広報委員会	広報紙や様々なツールを使い地域の情報を発信する	¥200,000
予備費	次期事業繰越金	¥1,183,550
	合計	¥17,722,000

災害時の要援護者支援のお知らせ

NPO 法人緑・ふれあいの家（緑地域活動協議会）では、鶴見区役所などとの協業事業として、災害時要援護者支援事業に取り組んでまいりました。

この事業は、大規模災害等で高齢者の皆様や歩行困難者・妊婦などの避難が単独では困難な人を中心に支援者が安否の確認や避難時のサポートを行うことが目的であります。

その結果中間報告ではありますが3月31日の段階で支援要望登録者が110名を超えました。

今後鶴見区の各地域にも、こうした支援の輪が広がっていくこととなります。

地域住民の皆様には、このプログラムの更なる発展にご協力いただきますようお願いいたします。

尚、これからも随時支援希望の皆様の登録も、お待ちしております。

ご希望の方は、緑ふれあいの家までご連絡ください。

緑ふれあいの家 電話/FAX (06) 6915-6333



緑地域活性化協議会懇談会 「緑いどばたクラブ」大いに盛り上がる

緑ふれあいの家を影絵のように包み込む黄昏時からマンションの家々が家庭団欒の灯りで輝き出す頃、「緑いどばたクラブ」がスタート。

各テーブルには、女性会の皆さんが食材を仕入れ、仕込み、心をこめた「おでん」や料理の数々。テーブルでは、好みのドリンクを片手に、参加者相互だけでなく、ゲストも膝を交えての井戸端会議風歓談で、大いに親睦を深めました。中締めでは、参加者お一人おひとりから、自己紹介や協議会への思い、趣味など Who's Who 風にメッセージを頂き、お互いの「人間再発見」で、興味津々、グッと盛り上がりました。特に、緑中学校校長先生の緑中や地域の子ども達への思いを込めたメッセージは、応援と感謝の拍手に包まれました。当日は、協議会のメンバーだけでなく夫婦ずれや近隣友人と連れだつての参加も見られ、次回の「緑いどばたクラブ」への期待と盛会を楽しむにお開きとなりました。

日時：平成 25 年 2 月 16 日（土）午後 7 時～

場所：緑ふれあいの家

参加ゲスト

焼野地域活動協議会中田会長

鶴見商業高校校長小島先生

緑中学校校長廣瀬先生

他多数

記事 広報委員

念法眞教 総本山金剛寺

内野哲雄

次回は 4 月 20 日（土）です



日々の暮らしの安心・安全を守りたい！

人との交流で心豊かな時間を過ごしたい！

こんな思いをドッキングさせて

みどりのふれあい市

を企画します。

野菜の価格

生産者 ← 運送経費 → 寄付金

寄付金 → 青色パトロール活動
見守り活動
高齢者と子どもの交流活動
生産者との交流イベント

販売する野菜の価格は、生産者から仕入れた価格に、「ふれあい市」の運営経費と緑地域の上記の活動資金への寄付金を上乗せしています。たくさん購入していただくと地域の活動費も増えます。

日々の暮らしの安全・安心を守りたい！ 人との交流で心豊かな時間を過ごしたい！

こんな思いをドッキングさせて「みどりふれあい市」を開催しています。「みどりふれあい市」の野菜は、緑地域と縁があつてつながった生産者の方々がつくられたものです。この市を通して、私たちの命をつなぐ食は、都市と農村がつながって成り立っていることが実感でき、又このようにして違った土地に暮らす人との交流が、驚き発見をもたらしてくれます。

私達はこの市での **野菜の売り上げを緑地域の暮らしの安全・安心を守る活動に生かしていく**ための仕組みとすることを目的とします。

次回は五月十二日（日）午前八時～ 緑ふれあいの家

